



図書館友の会「ブックワーム」です。「ブックワーム」とは本をよむことが好きな人たちのあつまりといういみです。はじめての「ブックワームだより」をよんでください。

小学生 中学生のみなさん、太子町図書館にいったことはありますか？

ブックワーム 太子の図書館が新しくなって、どんどん新しい本が入ってきています

太子町立図書館にあるアニメ・映画になったおすすめコミック・小説

今回のおすすめ!!!

小学生(1, 2, 3年生)

ドラえもん コミック(全45巻)・知識本他

みんな知ってる未来のネコ型ロボット♡
コミックも一度はよんでみて~。



作者：藤子・F・不二雄 小学館

小学生(4, 5, 6年生)

スラムダンク コミック(愛蔵版全20巻)

バスケットボールのマンガなんだけど、名言が多くて父、母も知ってる人の多い名作だよ♡



作者：井上雄彦 週刊少年ジャンプ/集英社

中学生

わたしの幸せな結婚 小説/ライトノベル

(1巻~6巻続く)

この春に映画化(目黒澁 snow manと今田美桜)
和風異能ファンタジー。恋愛あり、サスペンスあり、アクションあり、虐げられた女の子が幸せになるまでのお話です。



富士見L文庫/KADOKA

作：顎木あくみ 絵：月岡月穂

その他のおすすめ

図書館で読めるよ

< 小説/ライトノベル >

- *転生したらスライムだった件
- *本好きの下剋上
- *Re:ゼロから始める異世界生活

< コミック >

- *名探偵コナン
- *鬼滅の刃
- *ちはやふる
- *Dr. STONE
- *僕のヒーローアカデミア

【太子の森 図書館にある中山久蔵の本】

- 『寒地米づくりの祖 中山久蔵の足跡を辿って地稲作発祥。札幌本道開通140年記念 調査記録編』
中山久蔵を顕彰する会 橋本博編著
- 『北限の稲作にいどむ一百万石を夢みた男中山久蔵物語—』 川嶋康男 農文協
- 『寒地米づくりの祖—中山久蔵伝—知られざる人間力と島松沢』 橋本博 中山久蔵を顕彰する会
- 『小学校社会科副読本 わたしたちの太子町』 太子町教育委員会
- 『小学校社会科副読本 北広島市』 北広島市教育委員会

今、図書館にはないけど次のような資料も参考にするといいよ。

- 「広報太子6月号」 太子町役場編
- 「太子チャンネル8号」 太子中学校 社会科学部編

中山久蔵って？ だあれ？

太子町で有名な人といえば聖徳太子ですね。最近ではサッカーの前田大然君かな。では太子町春日の生まれで中山久蔵って知っていますか？

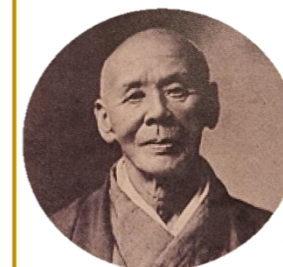
久蔵さんは若い時に夢(大志)をいだき、ふるさとをはなれて仙台から北海道へとわたりました。当時の北海道は開拓がはじまったばかりでした。寒い気候のため、もともと暖かい地域の植物である稲を育てるのはむかひないとされ、明治政府も牛を飼う放牧、牛乳を生産する酪農をすすめていました。しかし久蔵は苦勞して創意工夫を重ね、寒冷地でも育つ稲「赤毛米」を作ることに成功しました。そのため「寒地稲作の父」と言われています。明治6年(1873年)のことです。今年で150年をむかえます。それを記念して、北海道の久蔵の地元北広島市と生まれ故郷の太子町で協力して記念行事が行われる予定です。北広島市では子どもたちが久蔵さんの功績をたたえる劇を作り、上演したそうです。太子町でも竹内街道歴史資料館で久蔵さんの展覧会があるので見に来てね。

そして自分でも調べたらおもしろいと思うよ。みなさんなら寒冷地でも育つ稲を育てるためにどんな工夫をしますか？3.4年生の人は社会科の時間に「わたしたちの太子町」で学習したから知っているかもしれないね。また、高学年の人は学校田で、田植えや稲刈りをしたとき、お話を聞いた人もいると思う。

久蔵さんは北海道では「少年よ、大志を抱け」の言葉を残したクラーク博士とともにとても有名な人ですが、この言葉のあとには、そばにいた久蔵翁を指して「この老人のように」と言ったとされています。若い時に夢(大志)をいだき、長い年月をへて夢の花を咲かせた久蔵さんへのなによりのなむけの言葉だったのではないのでしょうか。

久蔵さんはふるさとを離れても常にふるさとのことを大切に思っていて、地域の人を島松(北広島市)によんで農業を営む手助けをしたり、実家近くの光福寺という寺の境内を整備(きれいに整える)するため、お金を寄付したりしていたんだ。次の写真を見たらわかるよ。石段に中山久蔵と彫ってあるね。

春日の光福寺と「中山久蔵」の名が刻まれた石段



中山久蔵 (1828~1919)



【 絵本を さがせ! 3ヒント クイズ 】

- ヒント1 おおさかべん
- ヒント2 くりかえしのぶん
- ヒント3 かば
- A 「じごくのそうべえ」 B 「どこいったん」 C 「ぼちぼちいこか」